

話題の女 ひと

●神戸をフラメンコのメッカに…。

# 阿藤久子 神戸でスペインを踊る



全身からみなぎる炎のような踊り

私たちのあいだで、この辺りを「サクロモンテの丘」と呼んでいるんです。——フラメンコの故郷、スペインのアンダルシア地方、グラナダのサクロモンテの丘が、神鉄長田界隈の風景とどこことなく似ていると、阿藤さんは言う。

急な坂道と曲りくねった街並、折り重なるように広がる膨大な住居群とコンクリートの長い石段の続く丘陵地帯、神戸の神鉄沿線といえは変化に富んだ庶民的な土地だ。その住居群の中に、フラメンコにとり憑かれた若者たちが暮らしている。

「フラメンコのチーム『バンダ・セボージャ』の女性舞踊手、阿藤さんは神奈川から神戸へ移り住んで約1年。アパートの別棟にあるスタジオでの練習のあと、夕方からは下山手にあるフラメンコの店『ロス・ヒターノス』で踊る毎日だ。

*¡Baila, Baila!*



ステージに立った彼女は  
まるで異郷の女のようなだ。



写真 左/ロス・ヒターノスで出演中のバンダ・セボージャ(左より家城直子、リーダーの藤塚栄二、阿藤久子)  
右上/長田にあるスタジオで、毎日のハードなレッスンが続く

阿藤久子 昭和32年神奈川県厚木生まれ。4歳から現代舞踊を学ぶ。神奈川県立大学スペイン語科在学中、20歳の時スペインへ単身留学。

「スペインへ行ったら、きっとフラメンコにとり憑かれるだろうな、という予感があった」という現地で語学学校へ入るなり、世界中からフラメンコのタマゴたちが集まるというアモール・デ・デイス通りのダンス・スタジオを訪ねた。この時から、彼女のフラメンコ人生は始まった。ブーツを足潰し、ファルダ(フラメンコ用のスカート)を作ってもらったスペイン在住の日本人衣裳屋に、彼女は「きつとあなたはプロになりますよ」と予言されたという。昨年2月、3回目の留学を終え帰国、神戸を中心に彼女の本格的活動は始まったばかりだ。

長い黒髪と彫りの深い美しい容貌、彼女の全身からみなぎる炎のようなダイナミズムあふれた踊りに一夜で魅了されたファンは多い。

「今夜も「ロス・ヒターノス」で、彼女のショーが始まるうとして。スペインの酒場、タブラオを想わせる白い壁と柱のシルエツトが薄闇の中にぼんやりと浮かびあがり、客たちの話声がぼそぼそと聞こえるばかりだ。さらに照明が落とされ、一瞬の闇と静けさがタブラオを包みこむと、突然、3人の男女の姿が明るみに照らし出された。「バンダ・セボージャ」のリーダー、ギタリストの藤塚栄二と踊り手家城直子、それに彼女だ。

ギターの囁き、舞姫たちの明るく賑やかな囁きの踊りが始まった。足を踏み鳴らし、手をうち、髪をふり乱し、まるで憑かれたように踊る姿は本当のジプシーたちを見ているようだ。集まった客たちの血が騒ぎ始めているのが全身に伝わってくる。

「フラメンコの真髄を追求しようと思っていますが、一生費してもたどりつけない道かもしれません」

リーダーは眼を細めて微笑んでいる。  
「神戸をフラメンコのメッカにしたいんです」  
今度はリーダーもナオコもうなずいた。

□ロス・ヒターノス/中央区下山手通3-22 三石ビル

1F ☎39115431

〈ショータイム〉1回目PM8:30/2回目PM10:30

# TAKE OUT "SUSHI"

味も上々！車を止めて、ちょっと買い出しに便利です



**花銀**  
HANAGIN

鮎・鍋

「花銀」で宴会をなさいます  
んか、時間制限なく、ゆっく  
り寛いで頂きます。料理はこ  
予算に応じてご相談ください。  
カラオケ・ピアノもご利用  
できます。  
大西パーキング駐車無料  
□神戸市中央区二宮町3丁目  
10-16 へ加納町3丁目交差点  
東

078・222-2323

営業/11:30AM~10:30PM

お座敷は「花銀」別館をご利用  
ください。

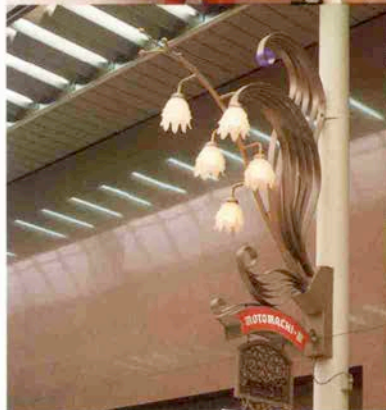


上巻 ¥800円

他ににぎり(銀)¥1300円  
上ににぎり¥1800円も好評です



# 神戸のよさが元町に...



神戸三越  
元 町



元町商店街  
グ



大丸前商店会  
ル



大丸神戸店  
ー プ



## 男は思想を着る

現代を着る貴方のためのファッション皆です。

本物とは個性であること。選び抜かれた男の服には、着る人の思想が息づいています。

### オーダーメイドの本格派

四季の御進物に仕立券付服地

取扱商品

- スキャーバル ● ダンヒル ● ランバン
- ジバンシー ● ピエールバルマン etc.

テーラー アダム G 代表 岡田 巖

TAILOR  
**ADAM G**  
—Kôbe—

神戸市中央区御幸通り 8 丁目 1-6 神戸国際会館 3F  
TEL 078-231-3575  
定休日：木曜日

VIVID SUMMER



helyett



**アスターニュートン**

神戸市中央区北長狭通 3 丁目 12-14 ☎ 331-1818



MODE INFORMATION



ESCADA

緑の春風にのせて  
sophisticated lady

  
*ladies watanabe*

神戸市中央区三宮町1丁目三宮センター街  
TEL 078-331-1650 10:30AM~7:00PM



ESCADA

技術と信頼の手づくりお仕立て

只今 初夏・夏用服地入荷中



洋服ノ粹 **渡邊**

神戸市中央区磯上通8-1-32グリーンビル

TEL 078-251-8501代

毎月曜日と第3火曜定休 9:30AM~6:30PM



欧風料理とデザートの店  
ブラッセリー・ド・ラ・ポスト

ボクたちに  
おまかせ下さい!

フランス・ベルギー・スイス  
イタリヤ……etc  
ヨーロッパ各国を巡り学んだ  
素朴な料理やお菓子を  
みなさんにお届けします。

chef patron  
荻井 弘

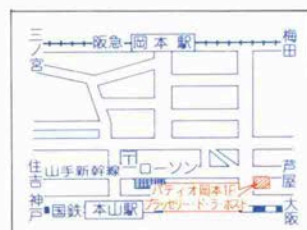


ブラッセリーとは!?

20世紀初めにフランスの都パリに登場した“パリ市民の社交場”。お手軽な料理・ワイン・ビールそしてお菓子・紅茶などあなたのお好みで御自由に。

〒658 神戸市東灘区本山北町3の3の14  
(パティオ岡本1F)

☎ (078) 452-8766





## Coffee Break



### ★県民の撮影したビデオで

兵庫県のよさを再発見

お酒は飲まないが何故かお酒を手あたり次第に集めているという平崎清司県広報課長、今度はすっぽんのお酒を入手してとても満足そうだ。「すっぽんのお酒も仕事で縁で」という平崎さん、この起りは県下のふるさと料理を紹介する企



平崎 清司

画ですっぽん屋さんと懇意になったとか。

「すっぽん料理にしてもそうなんです、県下にはまだまだ人に知られていない素晴らしいものがあると思うんです。街角の風物や人情味ある行事や習慣、生活は文化です。これを町の人にビデオで撮ってもらって応募作品でTV番組を構成する予定で」県民の一人一人に県をもっとよく知って

秋の放映にむけて、意欲満

々。県民の手による県下再発見、どんな番組ができるか今からとても楽しみです。

★春になればデュッセルから植松さんがやってくる

昨年はバリ、ベルリン、アントワープなどで個展1回、グループ展10回をこな

した造形作家の植松奎二さんが先頃帰国し、神戸大学教育学部美術課での実技指導の集中講義を終え、神戸の自宅で製作した作品を京都のギャラリー16（3/20



植松 奎二  
（6/27）  
どちらもテ

ーマは「コーナー・ピース」。  
木の枝と赤白2色の布を使  
って植松空間を構成するそ  
の作業はダイナミックだが  
針と糸を手には布のまつり縫  
い、といった細かい手仕事  
もなされる。6月にはフ  
ランスのシャンパーヌ地方  
でパシユラール生誕100年祭  
の時に催されるインスタレ  
ーションに参加。8月には  
ロッテルダム造形美術セ  
ンターで個展も開くという  
植松さんの滞日は4月13日  
まで。

### ★増床計画にむかって

ネアカで頑張りまっせ！  
そこう神戸店の野村克彦

推進部部長（40才）は入社18年目、2月24日付で一挙に販売推進担当店次長に就任した。異例のスピード出世で話題を呼んでいる。



野村 克彦

「正直言っ  
て自分でも  
驚いてます  
（笑）」若い

と売り場に敏感に反応できる  
ので、最近流通業では若い  
幹部が多いようです。神  
戸店では6,000〜7,000坪の増床計画がある  
ので、そのスペースを利用  
して東京と同時位の新しい  
情報を提供していきたいと  
思っています。場所柄ヤン  
グ層が多いので、そこの  
VIVIDな魅力を強化し  
たいですね。60年の秋には  
横浜に進出しますので、神  
戸と密な情報交換ができそ  
うです」自らネアカを認め  
る野村店次長は女子社員の人  
気も高く、活動的な店づく  
りに手腕が発揮されそう  
だ。

### ★ポートアイランドに大集

合、世界のデザート君  
昭和59年5月19日4時よ  
りポートアイランド市民広  
場噴水前で神戸青年会議所  
主催により



細谷 俊雄

国際デザー  
トフェアが  
開かれる。

同会議所文教室文化問題  
委員長細谷俊雄さんは、

「神戸のもつ国際性、ハ  
イカラさの中で育ったデザ  
ートに焦点をあて世界各国  
のデザートを紹介すること  
により国際交流の場を提供  
できればと思います」

当日は、世界各国の音楽  
を聞きながら、15カ国余り  
のデザートを味わえる。

小春日和の夕暮時、異国  
の話題で話をはずませよう  
★エンジニアから小説家、  
そして、プラトンへ



山本 プラトン

格。その時  
書と出合い

哲学の道へ。

「私は日本へ来た時、日本  
人として見て欲しかった。

しかし、殆どの人は、ア  
メリカ生れの日本人としか  
思ってくれない。アメリカ  
ではアメリカ人と見してくれ  
ない。二世はどちらの集団  
にも入れないのです」

先生は二世の抱える問題  
についてこう語ってくれた



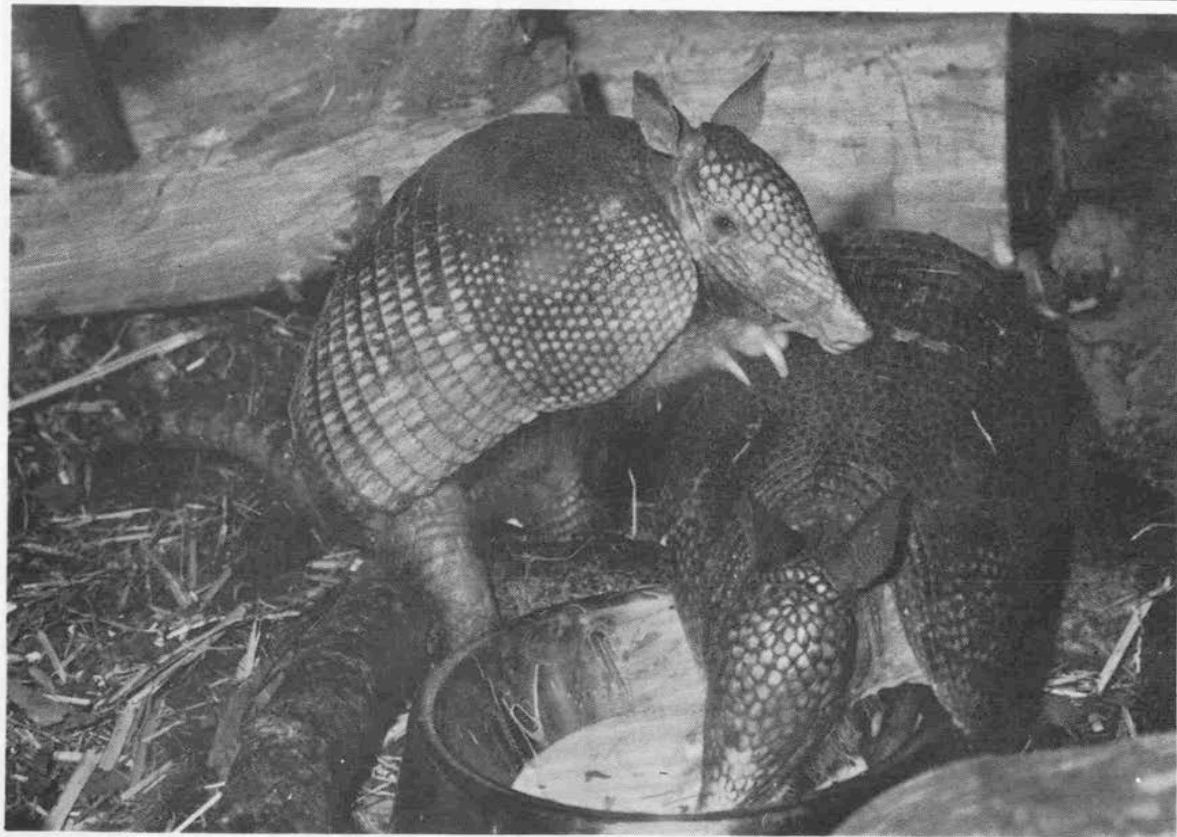
動物園飼育日記

—〈221〉—

筆井一成

〈王子動物園学芸員〉  
〈写真撮影も筆者〉

# 見たぞ！アルマジロの巣作り



「ギャー、怖い、入るのいややノ……」

夜行性動物舎は昼夜を反転させ、入園者に本当の夜の姿を見て頂くようになっていた。当然のこと、通路が暗くなるわけだ。ワニ、ニシキヘビを見たあと、いよいよ夜行性動物舎への入口附近にさしかかった所で、最近、

「ギャー、いややノ」悲鳴をあげ、親の制止を振りきって逃げだす子供達の多いことに驚く。もちろん幼稚園児から小学校低学年の児童達ではあるが、親が怖くないからと、説得しても、それはもう必死になって逃げだしているのだ。だが、こうした親子の姿を見ていて、ふと、おかしげな風に思えてきたのである。

あの人工飼育で育てたチエリー、金、銀、神ちゃん達もやはり怖い動物の前に行くくと、必死に怖さから逃れようとした。しかし、人間よりは早く走る。木にも登れる彼等であつたが、決して育ての親である私を振りきって何処かへ逃げだすようなことはなかった。私の身体にしがみつき、顔を隠すようにして怖さをこらえている姿に、心の絆を感じさせられしくなったものであつた。だが、今洞窟風になった夜行性動物舎入口附近の親子は、親の手を咬んでも幼児が逃げだし、自分独りで安全な処へと走り出している。そこには、昔に見られた親子の絆が全くないのに私はよく失望させられるのである。

「アホノ何が怖いんやノ」またまた、血相かえた親は、手を振りあげ逃げる子を叱りつけていた。

「暗い洞窟の中でこそ野生の姿が……」

三〇センチ以上もあるオオコウモリが群がって逆さに顔を並べて、そのまま顔を下に向けリングやバナナの小片をおいしそうに食べ、ぶら下がったままで、くるりと顔を持ち上げお尻を下に向けたな、と思えばビューとおしっこをとばした。その隣は、大きな丸い目で、コアラのような綿毛をまとった、あの可愛いくてスローな動きを見せるスローリス。よく見ると手足の爪は平で、小さくとも人間そっくりの爪をしていることが分る。なるほど、原猿類の彼等は霊長類の一員なのだ。

さて、その次に展示されているのが、これはまた、不思議な動物、アルマジロ一家である。「うわーかっこええノ」あれ程入口で怖がつて大騒ぎしていた学童たちも入ってしまった、怖いもの見たさの好奇心でいっぱい。わいわい大声あげて見ている。

「強そうなヨロイ着てる」「あれ何食べてるんやノ」

「ミンチ肉と牛乳やんかノ」「あんな細い口で歯あるんやろかノ」「あんな小さな眼で見えてるんやろか」

「哺乳綱、貧齒目、アルマジロ科」

貧齒類というのは字の通り、歯の全くないアリクイや、あつてもとてももろく、エナメル質がなく、ずいがむきだしになっている程、不完全な歯をしている。アルマジロもまたそうであつて、野生ではとがった小さな口をうまく使つて地下の昆虫や幼虫、ミミズ、動物の死肉などを食べている。この稿の主役、ココノビアルマジロは、主に中央アメリカから南アメリカ、アンデス山脈以東に住む。あのヨロイのような皮膚は、ほんとに固く、外敵に襲われると身体を丸めて身を守るが、少々位の力では広げることができないほど強いのに驚く。と同時に、甲らを持った亀が逃げ足の遅いことご存知の通り。アルマジロがまた同様に遅く、さほど人間を恐れないのだ。

野生の天敵は、ジャガーやコヨーテによく襲われるが最近ではハイウエーができ、夜間動き回る彼等は、自動車が天敵の一員にもなつてきているというのである。

「果作りを始めたメス運」

岩穴の中に眠るだろうと土管やコンクリートの人工巣を入れても見向きもしない。倒木風の丸太の下にはばかりもぐりこむ。なるほど、自然の草木でこそ落着けるのだ。早速、干草や刈取ってきた青草も入れてやれば、俄然生々と彼等が動きだしたのである。これまでもぐりこんでいた倒木の附近へ、次々入れる干草を何時の間にやら運びこみ、見事に積みあげその下にみんなが身体を隠しているではないか。それにしても、あの干草をどう運ぶ



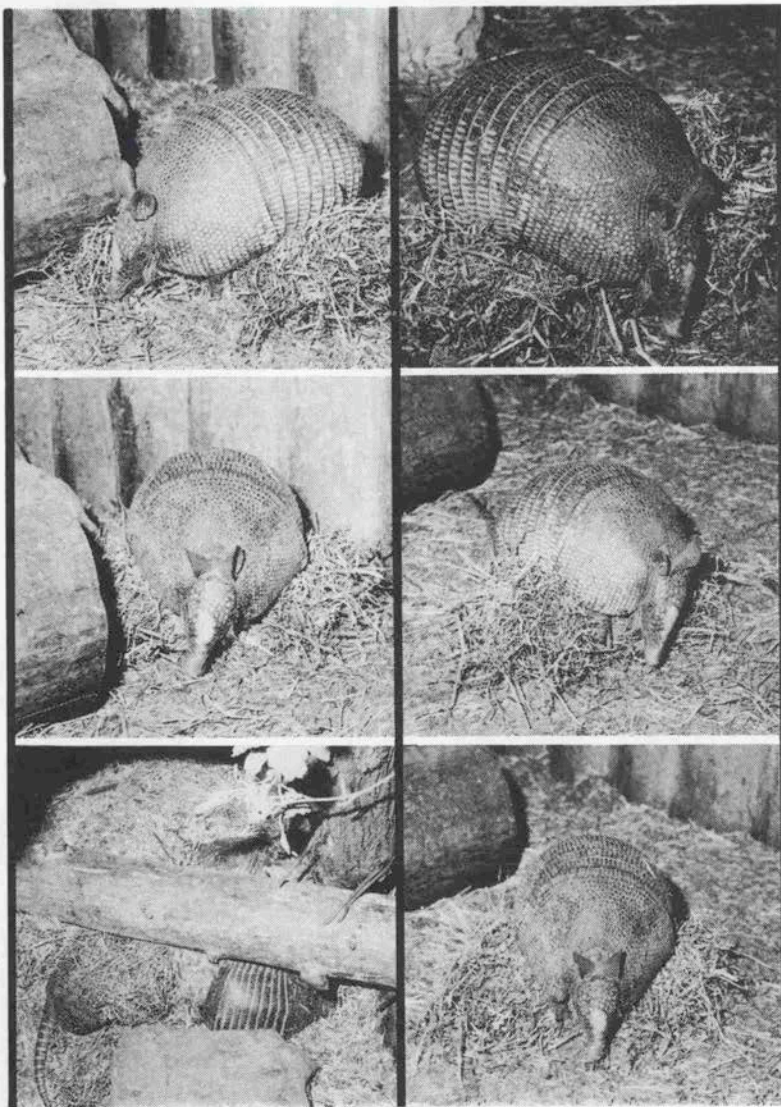
のだろうか。興味がつきない。何とかカメラに収めてやろうと、根比べの毎日。

「あ、後ろ向きに運んでるぞ、」

とがった小さな口では、とてもワラや干草を咥えて運ぶことはできない。それでは鼻先で、イノシシのように前へと押し運ぶのだろうか。謎はこの眼で見るまで解けなかった。人の気配がなくなっと思ったのだろうか。

一頭がごそごそと姿を現わしたとあって、早く早速干草を前足の爪で、盛んにかき集めだした。次にそれをお腹を丸めるようにして、つまり天敵に襲われると丸くなるあの要領を、干草運びに役立たせているのだ。どなた

が想像しても、そのあとは、かかえた草を前に運ぶものと思うことだろう。だが、事実は逆であった。くるりと草をかかえたまま後ろ向きになったと思ったら、スルスルスルとバックしながら、ものの見事に運びだした。そして目的地の丸太附近に着くと、せっせと鼻先でその干草を盛り上げているではないか。他の三頭も協力すればいいのと思えど盛り上げて貰って得意顔、思いきり深くもぐりこんでいる。そこへ、巢材運びを終えた一頭もスルリともぐって身体を寄せ隠れてしまった。その一頭はオスが巣作りをするツルやコウノトリと違ってメスであった。



*Most Beautiful Quality Life*



創業明治十六年

**金 柴田音吉洋服店**

神戸・元町4丁目南 TEL(078)341-0693  
大阪・高麗橋2丁目 TEL(06) 231-2106

こんにちは赤ちゃん



藤森 敬祐ちゃん / 神戸市東灘区

完全看護★冷暖房完備★病院前駐車可能

**芦屋 柿沼産婦人科**



芦屋市大樹町1番18号

芦屋保健所東隣

☎ 芦屋 (0797) 31-1234 代表



THE ARIMA SPA  
● IN APR. ●  
**湯の街**  
有馬歳時記

★若い力と知恵を集めて  
活力ある有馬をつくろう

——風早和喜有馬温泉観光協会青年部リ  
ーダーを訪ねて

有馬温泉観光協会青年部の新リーダー  
が誕生した。風早和喜さんだ。初代の弓  
削敏行さんから数えて四代目になる。満  
四十歳までの総勢35名の若者を率いる風  
早さんに話を伺った。

——青年部は有馬温泉の若い人たちが構  
成されていますが、これまでから夏のカー  
ニバル、秋の「温泉大学」と面白いイ



毎夏にぎわう「アリのマのカーニバル」

ずい分と賑わいました。  
カーニバルも今年で五回  
目ですが、年々規模が大  
きくなり、定着して来ま  
した。昨年はとくに関心  
を集めたようですね。  
やはり誘客にはイベン  
トが必要。今年も若い人  
たちにアイディアを出し  
て貰って、イベントに力  
を入れたいですね。

風早 カーニバルにも参加していただ  
き

——有馬温泉大学も男性篇、女性篇と毎  
年趣向を凝らされ、今年で五回目。評判  
も高くなって来ていますね。  
風早 おかげさまで、マスコミにも屢々  
とりあげられていますし、話題を提供し  
ています。今年は、おとしのような女  
性篇—シェイプアップ有馬か「芸道」篇  
か、いずれにするか目下企画中です。

——昨年は有馬温泉と北海道の定山溪温  
泉が姉妹提携をして、ちょうど十周年を  
迎え、八月のカーニバル期間中に提携十  
周年記念式典を、定山溪温泉の人たちを  
招いて行われましたね。

ベントをやっておられますね。  
風早 今年もいろいろ計画を立てていま  
す。一番大きいのは神戸市の方で毎夏や  
っている「ハロー！神戸キャンペーン」  
の期間中にやる「アリのマのカーニバル」  
です。それと、これも恒例の「有馬温泉  
大学」。これは秋です。昨年は、有馬大  
茶会のもとにやりましたが、今年も大体  
そのあたりになるかと思っています。

雅ただようくつろぎの館

**中の坊瑞苑**

TEL (078) 904-0781

会議セミナーから御家族づれまで

**有馬グランドホテル**

TEL (078) 904-0181

結婚式場を完備しています



伝統と格式を誇る

**兵衛**

**向陽閣**

景勝高台の近代旅館

TEL (078) 904-0501代

テニスでいい汗  
いい湯にとっぷり  
味に集う



TEL (078) 903-1024

本造りの宿



TEL (078) 904-0551

自然の恵みを  
湯けむりに伝える

政府登録国際観光旅館

**古泉閣**

TEL (078) 904-0731

——リーダーが一年で交替するということは、いい面と、それと事業が途切れてしまうという面もあるのではないですか。

風早 今年ではセミナーの開講や他業種、他地域との懇談会も部会毎にやっていますと考えています。これは前リーダーの増田晴信さんのあとを継ぐというかたちになります。

昨年は、いわば、内部充実の年ということで、増田さんがいろいろなことをやられました。実は、これも昨年からのことですが、私と増田さんを入れて三名が、有馬から神戸青年会議所（JC）へ入会したんです。

——そうしますと、今年は対外的な働きかけも活発に行われるということですか。

風早 もちろん内部を充実させながらということですが、私も青年部が、単に



第4代有馬温泉観光協会青年部リーダーの  
風早和喜さん（兵衛向陽閣にて）

お祭りさわぎだけではなく、いわゆる「長老」の方々から有馬温泉の歴史について話を聞いたりして、われわれ自身が、有馬のよさを知り、それを外部の人に分かっていたくということが大切ですね。

——そして外へ向けてはイベントを打って行くということですね。

風早 町全体が活気づくためには、常に何かイベントをやっていないといけないと思います。今は旅館やホテルの中で、食事はもちろん、買い物も出来そうですので、どうしても町へ出る人が少なくなってしまう。これは淋しいことですね。町なかへ出ていただくためには、いろいろなイベントの他、夜市や朝市も必要でしょう。

また、有馬の自然をうまく取り入れたイベント、例えばオリエンテーリングなども考えられます。有馬の魅力の再認識。これがわれわれの課題の一つですね。

旅は出会い

ほのぼの心を添えて

政府登録（登録第78号）

● 月光園

神戸市北区有馬町318  
TEL (078) 904-0366

有馬の歴史を語り続ける「いで湯の宿」

銀水荘

別館 楽山

TEL (078) 904-0622

別館 光楽

TEL (078) 904-3656

欽山は典雅な

日本風の館です

国際観光旅館



TEL (078) 904-0701代

敷地内から湧きでる  
日本最古の温泉「有馬温泉」

阪急ホテルチェーン

有馬ビューホテル

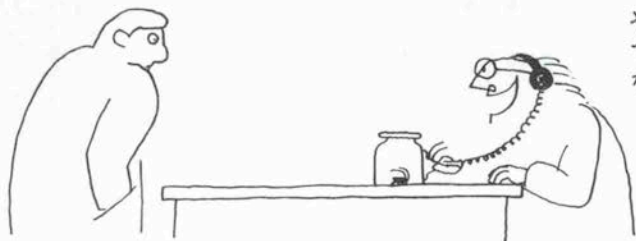
TEL (078) 904-2295代

温泉と演芸と遊技場

有馬ヘルスセンター

TEL (078) 904-2291





やったぞ?  
ついにゴキブリ語が  
わかるようになったぞ



何と言ってます?  
同時通訳してください



『つかまったからには  
殺されると かくごしております  
でも その前に  
私 シェラザードの話を  
お聞きください……』



『むかし ひとりの王子が  
おりました……』

ゴキブリを駆除するには  
まず「習性」を研究しなければならぬ  
わしは今からゴキブリの友達のふりをして  
その生活をさぐってくるつもりじゃ

.....

えらいことになった  
わしは こいつと  
恋におちてしまったのじゃ



ハイセンスな紳士服で  
最高のおしゃれを



**三恵洋服店**

神戸・元町4丁目 ☎ (078) 341-7290

汚れ着は破れ着になりやすい



袖を通した着物は  
汚れのチェックを。  
万一汚れを発見したら  
ニシジマへ。

ニシジマにおまかせください。



● サービス内容 ●

- 型くずれの防止 ● 素材感の回復 ● お客様のお好みに合せた仕上
- カルデの作成 ● ファッション、クリーニングの最新情報の提供



神戸市中央区三宮町2丁目10番7号  
ヒューストン101 ☎ (078) 332-2440

# ★神戸の集いから

## ★小磯良平画伯の

文化勲章受章を祝う会

昨秋、文化勲章を受章された小磯良平画伯を祝う会が、1月28日大阪ロイヤルホテルで開かれ、画伯の友人、後輩、教え子、約200人が集った。「遅すぎる、という感もありますが、自然に落ち着いた受章はいかにも清潔な小磯君らしい」と神戸二中で同級生だった金井元彦県立近代美術館長の心



文化勲章をうける小磯画伯

温まる挨拶をはじめ、パロック音楽の流れる会場は和やかな雰囲気で終始した。毎日の散歩と制作を欠かさないという最近の小磯画伯、益々のご健康を。

## ★「ブルー・メール」賞受賞

藤原志保さんを祝う会

本誌が主催するブルー・メール賞で美術部門の13人目として選ばれた藤原志保さん(平面・造形作家)を祝う会が、2月25日、北野

のセントジョージジヤパンに於て開かれた。この会を全面的にバックアップしたのは



藤原志保さん津高氏を囲んで

科 泌尿 務す 藤原 さんは 勤

柴 務医院長。「彼女は現代を生きる作家です」と語る

赤根和生氏(美術評論家)をはじめ近代美術館副館長小山泰三、大阪芸大教授津高和一氏など彼女にゆかりある美術関係者、友人、親族など約50名が集った。

★4年間の神戸土産を手に今、母国へ

神戸に来る留学生の世話を献身的につづけるフリーライターの前村百合子さんの眼には大つぶの涙が浮んだ。3月1日夜、ポートアイランドの神戸大学留学生会館で行われたフェアウェルパーティでの一駒だ。この日、中国・台湾・マレーシア・シンガポール・フィリピン・メキシコから来た20名の留学生が神戸に別れ

を告げた。各国人、日本人

合わせて120名が彼らとの

別れを惜しみ再会を誓い

合った。「4年間つき合っ

た彼らとの別れは辛い。でも

自分の国へ来た日本人の

役に立ちたいと口々に言う



帰国する留学生を囲んで

彼らを見たら、まだまだと涙を流す

いけないと思います」と、白杵さんは感無量の面もちで話した。

★故木島武雄さんを偲ぶ会  
グラフィックデザイナーの草分けの一人であり、二

科会の中心メンバーとして活躍していた故木島武雄さんを偲ぶ会が、2月11日、ブランドウブランに於て開かれた。木島氏自身は、第11回国民体育会のポスター製作などにたずさわっている。



ブランドウブランでの会食

この日は、木島氏にゆかりある人々が集まり、木島夫人を慰労する意味も含めたホットな会になった。出席者は、原康夫さん・鈴木照三さん・野田市郎さん・安水和生さんなど関西で活躍するグラフィックデザイナーの面々。

## ♥小泉パーティご案内

### ●小泉パーティは

結婚を希望する男女にお見合や愛好会によって健全なお手伝いをいたします。身元の確かなことは良縁の第一条件です。身元の確かな方々の会員制の集いです。

・入会金 10,000円・年会費 10,000円

### 神戸マリッジへ(無料)

楽しいご婚礼のお買物をご予算に応じてプランニングし、神戸の一流の専門店をご紹介します。

#### 《協賛店》

家具の江戸屋・宝石のタジマ・ふとんのつゆき  
紳士服のニッケショールーム・和装のみよしや  
旅行の日本旅行・他各種の専門店

小泉パーティのご案内・入会書類ご希望の方は  
事務局 〒650 中央区江戸町100 高砂ビル510  
コミュニティサービス内番392-0200 小泉正巳



## ●神戸を福祉の街に(124) インタビュ

# 一人は万人のために 万人は一人のために

## 灘神戸生協の福祉活動

橋本 明(社団法人「家庭養護促進協会」事務局長)

“一人は万人のために

万人は一人のために”

これは世界の生協のスローガンである。

灘神戸生活協同組合はこの理念にもとづいて60年余りにわたって活動が続けてきたわけであるが、このスローガンを地域の中で具体的にボランティア活動として実践してきたのが組合員による「としびグループ」である。

このグループは昭和20年代の後年から家庭会の婦人たちを中心として募金運動、水害地の救援活動、児童福祉施設や障害児施設、養護学校などの訪問活動が続けていたが、昭和37年に神戸生活協同組合と灘生活協同組合が合併して灘神戸生活協同組合として発足すると同時に「としびグループ」として誕生した。22年後の現在では19グループ、約三五〇人のメンバーが各地域でそれぞれ特色ある活動が続けている。

どんなグループがあるかというと、「兵庫県立ガンセンター」、「舞子台病院」、「済生会病院」、「兵庫県立医科大学病院」などの病院で活動するグループ。病院の材料室での衛生材料づくり、病室への配膳の手伝い、リネン交換、老人のリハビリのための折紙、買物の手伝いなど「テーブグループ」盲人のための朗読テーブの吹込。

「友生養護学校グループ」身体の不自由な子どもたちの介助。

「こばとグループ」盲児のための手でさわってみる絵

本づくり。

「須磨こばとグループ」盲児のための手でさわってみるカレンダーづくりや経穴学の文字づくり。

「須磨点訳グループ」機関紙「協同」の一部を点訳し

盲学校の先生を通じ生活情報が必要とする主婦に届ける

「こけしグループ」子供会や施設での人形劇活動。

「めんどりグループ」子供会や施設での絵本の読み聞かせ。託児活動。

「須磨託児グループ」組合員の集会での託児活動。

「グループTONTON」子供会や施設で人形劇の公演。



ユニセフ募金キャンペーン

「伊丹ともしび」障害者団体の行事の手伝い。盲人のガイド、老人ホームの訪問など。

「青谷ともしび」精神薄弱児施設、老人ホームの訪問



トントングループの人形劇



ともしびボランティア大会



高齢者の福祉グループ



県立ガンセンターのボランティア

行事等の手伝い。

「友愛訪問グループ」老人ホームや一人暮らし老人の訪問活動。

「さががけ手仕事グループ」60～80歳の高齢者の手仕事グループ。

「賀川記念館おやつ作りグループ」学童保育児童のおやつづくり。

「点訳グループブレイユ」盲人のための点訳活動。

この他にも生協には各店舗に運営委員会があり、そこには福祉リーダーがいてそのリーダーを中心にボランティア

イアが活躍している。

灘生協で常時動いているボランティアは一〇〇〇人を越えるそうだが、そのお世話役をしているのが生協内にある福祉文化事業担当の七人のスタッフだ。組合員による献血活動やオムツを二〇〇〇枚縫って寝たきりのお年寄りに贈ったり、使用済切手二〇〇万枚をキリスト教海外医療協力会へ送る活動をするとか、セミナーの開催や県下の障害をもつ子供とその家族のための旅の企画、さらにアジア・アフリカの飢えた人たちのためのユニセフ募金キャンペーンの展開、その他さまざまな福祉と文化にかかわる企画を立てて実施をしている。ここで7年間中心となって生協の福祉文化活動にとりこんできた主任の成田直志さん(32)は「組合員が生協に求めるものも少しずつ変わってきました。『安くていいものを』という考え方からもっと人間の暮らし全般にかかわることに心がむいてきているようです。たとえば老人問題だとか生活文化のことなどですね。パリエーションをもった場を求める声が多くなってきましたね」と指摘する。

灘生協が他のスーパーと異なる点の一つは組合員による地域での福祉活動にあるといわれる。冒頭にあげた世界の生協のスローガンがさまざまな地域の福祉活動の中で実践されていることは嬉しいが、65万人の組合員のなかで果たしてどれだけの人が生協の理念を日常の暮らしの中で意識としてもちづづけているのだろうか。

これからは「地域福祉の時代」といわれている。それは地域に住む人間にとってだけでなく、企業にとっても同じことである。企業が生きのびていくためには企業を支える地域社会が健全であり、地域に住む人々の心や暮らしが豊かでなければならぬ。灘生協の各地域での福祉や文化活動はほんのささやかなものであるかもしれない。が、同じような試みをもっと多くの企業で実施されていけば地域や人間の暮らしはもっと変わっていくかもしれない。



●兵庫界隈記 (36)

# 生きている兵庫 運河を映画に

—兵庫界隈をフィルムに残そうとカメラを回している人たちがいる、と、兵庫の真福寺、副住職の伊達宗隆さんから聞いて、早速取材に伺った。

映画を撮っているのは、兵庫駅前にある柳サントリエートの成影昭行さん。昨年、神戸市が兵庫運河をレガッタコースとして

活用するというプランを発表しました。これは昭和60年のユニバーシアード神戸大会をめどにするという話です。私自身、兵庫生れですから、兵庫に運河レガッタができて、神戸名物となるのは兵庫の活性化にとつて嬉しいことだと喜んだわけですが、

しかし、ひよつとしたら

運河が削られるか、見る影

もない姿にな

ってしまうか

もしれない、

と、いつも頭

の片隅にひっ

かかっていた

わけなんです

ところが、

昨年の9月に

ある集まりで

このことを話

したところ、

運河を壊され

てしまう前に

記録としてフィルムに残そうという計画がもちあがった。

映像関係の仕事から、成影さんは「一度、写してみたい」と思っていた矢先のことだった。

資金面での援助を買ってでたのは、兵庫高校の後輩で親友でもある和田憲昌さん（柳和田興産専務）だった。「和田家と兵庫とは、和田岬の和田に見るように、まんざら縁がないわけでないことだし、ささやかながらでも兵庫を活性化するための文化事業の一端」というのが和田さんの弁。

その後、映画づくりについて様々なプランニングが行なわれたが、実際に撮影に入ったのは今年1月20日になってのことだ。

撮影に関しては和田さんから全一任されているんですが、10年経っても鑑賞に耐えるものを作ってほしい、と釘をさされましてね。私自身、テレビのような素材主義に陥らず、あくまで映像で勝負したい。誰でもテレビの再放送は見る気がしないでしょう。そういう映画になってしまおうと無意味なんです。だから、記録映画の側面をもちながら、今、生きている兵庫運

ORIGINAL  
TABI

## Tabifuku

タビ福

本店 塚本通3丁目 ☎575-8868  
センタープラザ西館2F ☎332-3500  
センタープラザ2F ☎332-2767  
メトロこうべ・神戸タウン ☎341-0439  
さんプラザ3F ☎391-3720

株式会社 タビ福  
ローソン柳原店 ☎576-0330

香り一番 味一番  
サクリうまい

と いち

## 一の 奈良漬

## Fish Foods Future

味づくりに生きる

国かねてつ

明るい色と  
まろやかな味

新発売

## OLIVER MILD

新鮮野菜とワインをベースに、  
こんなにもマイルドで、まろやかな味の  
「とんかつソース」になりました。

オリバー  
マイルドソース

河をとらえたいと考えたら大変な大仕事になってしまいました。

★兵庫運河を描き続ける画家たちをクロスさせて

兵庫運河は今、人々から忘れられようとしている運河を知っている、実際に歩いてみた人は少ない。運河を撮るにしろ、今更源

平の歴史をつづっても面白くない。今の時代にマッチしたものを何とか引っぱり

出そうと考えていた成影さんの頭に浮かんだのは、兵庫運河を描き続ける3人の画家たちの情念を映画にクロスさせることだった。

和田行雄さん(一水会) 藤崎実さん(行動美術)、上



映画にはこんなシーンが。(上/筏師 下/福田製粉辺りの古い運河)

田清司さん(一水会)の3人を各シーンの間に舞台のまわし役として登場させた。和田岬線の汽車と運河の流れを追いながら、見る人にとってみれば、自分たちの生きている現代にいつもフィードバックしてくるような仕掛けを考えています。

映画は25分もの。カラー16ミリフィルム。4月末には完成予定である。

成影さんのプランはほぼシナリオ通りに進められてはいるが、まだまだ模索の部分が残されているようだと、運河を生活の一部として暮らしている人たちのな

まの言葉もほしい。たとえ

ば筏師や兵庫にある企業で運河を話せる人がいたら取材したい。神戸おしやれ教室の須貝智子さんは運河で2度水害にあっているという聞いていますが、これもできればと思っています。

映画完成までにハブニングや地元の人たちのアイデアが生かせることができるならば、もっと素晴らしいものができるにちがいないと、成影さんは話す。

カメラマンの中田五郎さんと成影さんの兵庫映画づくりは、生きている運河との奮闘記でもある。

「2月の寒い日に、現場で舟がくるのをじっと待っているんです。すると顔の皮膚の感覚が次第になくなっていくのがわかります。まるで鉄板面みたいな気分です。こんな日こそ撮影には好条件なのですが、中田さんと私は、鉄板面の日の撮影、やらかと、二人でとことこ出かけていくんです」

運河だけでなく、いつかは兵庫の全てを映画にしたいと熟っぽく語る成影さんの映画づくりにかける情熱に大いなる拍手を送りたい

15 問い合わせ 兵庫区駅前通2-1-1  
ローレルハイツ63号 関サシク  
リエート 577-15604



世界の洋酒  
世界のワインが  
楽しめる

株式会社 北野商店

本店 兵庫区中道通1丁目4-31  
TEL (078) 577-1181~3  
山の街店 TEL (078) 581-2377  
名谷店 TEL (078) 791-7171~2

慶びの家具



■本店/神戸市兵庫区塚本通2-1-1  
TEL (078) (575) 3120 (代)  
■東店/神戸市兵庫区大開通2-1-2  
TEL (078) (576) 0054 (代)

アリの豆カツ



株式会社 有馬芳香堂

本社・工場 兵庫区下沢通7丁目1番2号  
TEL (078) 577-3581  
直売店 三宮支店、そごう店、豊水駅  
ショッピングセンター、  
大丸新長田店(ジョイプラザ)

お好み焼

美丁  
Yoshicho

福原金比羅宮西入ル 575-7913  
平日・PM3~PM10:30  
金土日・AM11:30~PM10:30  
水曜日定休日



# ★「こころ」の歳時記(4)

## いざという時のアドバイザー

### ―田中 勇二郎さんにインタビュ―

(※神戸ファッショナブションアブション(KFA)専務理事)

―KFAの事務局は、貿易センタービルの17階にあるので、素晴らしい眺めですね。

田中 海、山そして街並みが一望できて本当に心が和みますね。

―KFAの専務理事になられて何年になられますか。

田中 まだ4カ月ですが、事務局長としては7年になります。ファッションとか、街づくりとは無関係の仕事をしておりましたので、最初は大変でした。

―専門用語が多いですね。

田中 とにかくあいまいな外来語が多くて。後でファッション用語事典で確認をするという毎日です。



初を試みを熱っぽく語る 田中専務理事

たね(笑)。

―5月の8、9、10日には、初めての総合個展を開催されるそうですね。

田中 ファッション都市・神戸がスタートして10年以上になります。神戸ファッションが、未来へ向かっていくつもの方向を指しはじめた今、改めて神戸ファッションの持つ意味を見つめ、その真価を問うべく、KFAでは、総合個展を開催する運びとなったわけです。従来、各企業単位で開催しておりました展示会を一つにまとめ、総合個展として32社・合同開催いたします。この総合個展の愛

称は、「今こそ、神戸からの主張を！」との意味をこめて「コウベ・ウィル」<sup>®</sup>としたんですよ。

―テーマ・コミュニケーション

は？

田中 神戸市在住の新進気鋭のアーティスト椿昇氏のオリジナル作品で、砂漠にそそり立つ巨大な塔からとうとう湧き出る水のイメージをシンボル化したものです。すべて楽しみですね。

田中 初めての試みですが、ぜひとも成功させたいと思います。

―ところで、大谷徳風社さんをKFAの指定店にしておられますが、大谷さんとはいっから？

田中 先代の社長の頃からの付き合い입니다。

―昨年(本誌小泉の)母が亡くなり、私もお世話になったのですが、女性らしい細やかな心くばりで、とてもいいお葬儀をしていただいたんですよ。

田中 私どもメンバー企業の社長の身内にご不幸があった時も本当にまごころをこめてご奉仕して下さいました。気が動転してしまつて、何をどうすればいいかわからないですからね。

―精神的に不安ですね。

田中 何かあったときに、相談のつてもらえるというのは心強いですよ。大谷社長の女性らしいセンスをいかして、これからも私たちKFAのよきアドバイザーでいてもらいたいと思っています。

葬儀・喪告

㈱大谷徳風社

神戸市長田区松野通1丁目11-12  
(078) 621-0089